

名前 \_\_\_\_\_

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 週テストの復習用を解く	
② 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
③ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は、植物のはたらき(3)について学習しました。

光合成については、光合成に必要なものを調べるための実験が入試によく出題されます。

テキストの実験手順の1つ1つについて、なぜその手順が必要なのか、理由を記述で問われることが多いので、必ず手順と理由をあわせて覚えましょう。

また、実験結果についてはどの部分を比べると必要なものがわかるのか、第1回に出てきた対照実験を思い出しながら考えていきましょう。

呼吸については、動物も植物も同様に「生きるためのエネルギー」をつくるために行っています。

光合成と逆のはたらきになっていることを押さえておきましょう。

蒸散については、表を自分で書いた上で計算をすることが必要です。

ワセリンをぬって水が出ていけなくなったところに×を書き、表・裏・茎のわかるところから数字を埋めていきましょう。

また、水面に油を浮かべる理由については記述で問われる部分となります。

光合成・呼吸・蒸散、3つとも植物の中でもかなり重要度の高い内容です。

暗記も理解も両立出来るようにしましょう。